



2020年第十回一脚展+(竹中大工道具館)



2018年第八回一脚展+(竹中大工道具館)



2017年第七回一脚展+(竹中大工道具館)

樹の一脚展

人の営みと森の再生

2021.2.5FRI-2021.3.31WED | ギャラリー エー クワッド 入場無料

開館10:00-18:00 土曜·最終日は17:00まで 休館日:日·祝日 | 東京都江東区新砂1-1-1 竹中工務店東京本店1F

主催:公益財団法人竹中育英会

企画/共催:公益財団法人ギャラリー エー クワッド

協力:三富地域農業振興協議会、シェアウッズ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期やイベント情報が変更 となる可能性があります。最新情報は公式サイトをご確認ください。

人が手で触る、感じる、知る、作る体験が急速に失われていく時代において、身の回りの素材である樹に触れ、ものを作ることへのきっかけ、ものを作ることでの気づき、ものを作るときの気持ちを、招待した30工房によって製作された椅子の展示と樹を削るワークショップにより体感する企画です。素材となる木は、神戸の六甲山と、埼玉県の西部三富(さんとめ)地域の雑木林で伐採された地域材です。地域材は種類が雑多で、数量も限られているため、木材としての流通経路がなく、その価値が見直される道の模索が続いています。身近な森や雑木林が整備されず、放置されている危機的状況を受けて、地域の問題と向き合い、木を生かす取り組みとして、作家が製作した椅子を展示します。

展示された椅子は触って座ることが出来、それぞれの椅子の材料となった樹が育った森のことや、作家の想いを感じていただけます。作り手と使い手が繋がり、地域材の活用例を通して、身近にある森の未来について考えるきっかけになればと思います。

出展作家(敬称略)

(六甲山材)會田竜也、岡田敦、岡田光司、岡田貴幸、北島庸行、児玉正和後藤雅宏、西良顕行、佐々木拓也、関野央也、中野潤、中山和紀、馬場田研吾迎山直樹、村上剛、安森弘昌

(三富材) 朝倉亨·玲奈、芦田大介、宇納正幸、賀來寿史、久津輪雅、小島優祐川諭·植木祐介·藤原誠、須田賢司、高橋三太郎、高村徹、百々祥人·川邉公太郎、野木村敦史、平井健太、平山和彦·真喜子、法嶋二郎



ワークショップ「樹を削る」

シェービングホースに跨り、ドローナイフを使って樹を削る体験をします。 (各回定員5名)

会 場 竹中工務店東京本店1階Wi²(ワイスクエア)

講 師 さんとめの木をいかす会

申 込 要事前申込(先着順)

※公式サイトの申込フォームよりお申込ください。

A. 無料ワークショップ 中止

椅子の脚となる丸棒を角材から削りだします。

開催日 2021年2月27日(土)、3月6日(土)

開催時間 ①10:00~11:00 ②12:00~13:00 ③15:00~16:00

対象年齢 小学生以上

B. 有料ワークショップ

1日のカリキュラムでスツールを作ります。

日 時 2021年2月20日(土)、3月13日(土) 3月27日(土)10:00~17:00

参加費 20,000円

※開催日3日前よりキャンセル 料金(5,000円)が発生します。

対象年齢 中学生以上

緊急事態宣言の延長に伴い、一部日程のワークショップの開催を中止いたします。

講演会「森が椅子になる」

日 時 2021年3月6日(土)13:00~14:30

会 場 竹中工務店東京本店1階Wi²(ワイスクエア)(予定)

進 行 久津輪雅(岐阜県立森林文化アカデミー教授)

講 師 北島庸行(木工家)、山崎正夫(シェアウッズ代表) 高村徹(木エデザイナー)、成瀬吉明(川越の木樵)

視 聴 料 無料

※本講演会は記録映像を収録し、後日配信予定です。 詳細は追って公式サイトでお知らせします。



東京メトロ東西線「東陽町駅」下車、出口3番より徒歩3分

お問合せ ギャラリー エー クワッド事務局 東京都江東区新砂1-1-1 Tel: 03-6660-6011 E-mail: gallery@a-quad.jp 公式サイト

http://www.a-quad.jp